

活 用 事 例	広島市立瀬野小学校	平本将司教諭
活用事例タイトル	児童ブログ活動を通しての「表現力・ICTリテラシー」の育成	
対象授業科目/活動	隙間時間・委員会活動時間	
授業または活動の概要(目的、実施時期、授業の場合教科名や単元名、対象学年、参加人数、ICTの使用局面など)	目 的 オフィシャルな立場で、文章の作法に則り、情報発信をできるようにする。 実施時期 年間を通して 学 年 5・6年生 コンテンツ 「せのっ子トピックス」 http://seno-es.sakura.ne.jp/hp/htdocs/?page_id=104 「こども広報委員会ブログ」 http://seno-es.sakura.ne.jp/hp/htdocs/?page_id=138	
ICT 活用により期待できる効果 ICT 活用のねらい	・短文を日常的に書くことにより、5W1Hの文型を身に付けることができる。 ・インターネット環境があれば、どこでも編集したり、誰でも閲覧したりできる。 ・学習ログを蓄積することができる。(文章の変遷) ・お互いに相談したり、アドバイスをを受けたりしながら学び合うことができる。 ・「いいね」ボタンの数が、書く活動のモチベーションをあげている。	
評価、振り返り(活動の評価や児童・生徒の声など)	・「作文が嫌い。」「何を書いているのか分からない。」と言っていた子どもたちが、取り組みを進めていくうちに「楽しくなってきた。」「書けるようになった。」と言っている。 ・文章を書く「型(ナンバリング・順序を表す接続詞など)」を使えるようになった。 ・保護者からは「子どもたちの記事を楽しみにしています。」「これからはこのような力をつけることが必要ですね。」といった声があがっている。 ・夏季休業中にも積極的に記事を書いている。	
その他 (関連 WEB サイト等ありましたらご記入ください。)	J-KIDSホームページより(『理想の小学校ホームページとは何か?』) http://www.j-kids.org/archive/archive2012/tenth_anniversary/ideal_hp.html	